

袋井市農業集落排水事業

中期経営計画

(平成23年度～平成27年度)

実績報告書

平成28年9月

袋井市下水道課

平成23年3月に策定した袋井市農業集落排水事業中期経営計画（計画期間：平成23年度から平成27年度まで）の達成状況について、平成23年度から平成27年度までの決算に基づき、次のとおり報告いたします。

## 1 これまでの経過

農業集落排水事業は、農業集落の快適で衛生的な生活環境への改善、公共用水域の水質保全を図り、安全、安心な生活を確保するうえで重要な基盤施設であるとともに、地球環境に配慮した循環型社会形成に大きな役割を担っています。

農業集落地域の基盤施設として、地域との協働による施設の維持管理を行うとともに、計画的な施設修繕を実施することによる経費節減に努め、自立的な経営を目指しているところであります。

また、平成25年度に設置した水道料金等懇話会における経営改善に関する議論の結果、平成27年2月に提出された意見書に基づき、農業集落排水施設使用料は下水道使用料と同じ使用料体系となっていることから、速やかな経営健全化と利用者負担増等を勘案し、平成28年4月から農業集落排水施設使用料を平均12%値上げすることといたしました。

## 2 事業計画

### (1) 中期財政収支計画

#### ア 特別会計収支計画

(単位：千円)

年 度			平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
収入	使用料	計画	2,398	2,400	2,400	2,400	2,400
		実績	2,495	2,497	2,504	2,439	2,475
	一般会計繰入金	計画	14,600	13,500	13,400	13,300	13,200
		実績	14,600	11,986	13,400	13,400	13,200
	諸収入(繰越金を含)	計画	502	300	300	300	300
		実績	1,591	2,366	683	1,239	1,876
合 計	計画	17,500	16,200	16,100	16,000	15,900	
実績	18,686	16,849	16,587	17,078	17,551		
支出	排水事業費	計画	7,558	6,828	6,728	6,628	6,528
		実績	6,683	7,096	6,279	6,133	6,503
	起債償還額	計画	9,642	9,072	9,072	9,072	9,072
		実績	9,639	9,071	9,071	9,071	9,071
	予備費	計画	300	300	300	300	300
		実績	0	0	0	0	0
	合 計	計画	17,500	16,200	16,100	16,000	15,900
	実績	16,322	16,167	15,350	15,204	15,574	

#### イ 起債残高

(単位：千円)

年 度		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
総 額	計画	136,360	129,919	123,352	116,656	109,829
	実績	136,360	129,919	123,352	116,656	109,829

(2) 中期指標

年 度		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
収益的収支比率 (%)	計画	13.7	14.8	14.9	15.0	15.1
	実績	15.3	15.4	16.3	16.0	15.9
	達成度	111.7	104.1	109.4	106.7	105.3
繰入金比率 (%)	計画	83.4	83.3	83.2	83.1	83.0
	実績	78.1	71.1	80.8	78.5	75.2
	達成度	106.8	117.2	103.0	105.9	110.4
経費回収率 (%)	計画	36.7	37.4	38.1	38.7	39.3
	実績	39.6	37.3	42.4	41.9	39.9
	達成度	107.9	99.7	111.3	108.3	101.5
使用料徴収率 (%)	計画	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	実績	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	達成度	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

- (ア) 収益的収支比率＝使用料÷支出合計  
 (イ) 繰入金比率＝繰入金÷収入合計  
 (ウ) 経費回収率＝使用料÷維持管理費  
 (エ) 達成度＝実績／計画（繰入金比率は、計画／実績）

ア 考察

項 目	経過と今後
収益的収支比率 (%)	維持管理経費の節減に努めた結果、繰越金（諸収入）の増により、収益的収支比率は計画値を上回ったが、使用料収入の大幅な伸びが期待できない状況で、施設の老朽化に伴う施設修繕の増加には、使用料徴収率の維持、計画的な修繕を図るなど維持管理費の節減や適正な使用料への見直しに努めていく。
繰入金比率 (%)	繰越金（諸収入）の増により、繰入金比率は計画値を満たしているが、使用料収入の大幅な伸びが期待できない状況にあることから、使用料徴収率の維持、計画的な修繕等による費用の抑制に努めるとともに、経営改善への取り組みや適正な使用料への見直しに努めていく。
経費回収率 (%)	使用料徴収率の確保と維持管理費の節減により、経費回収率は概ね計画値を満たしているが、平成27年度は施設の老朽化に伴う修繕費用が増加したことから、前年実績を下回った。引き続き使用料徴収率の維持、計画的な修繕等による費用の抑制に努めるとともに、経営改善への取り組みや適正な使用料への見直しに努めていく。
使用料徴収率 (%)	使用料徴収率は、計画値の100%を維持してきたが、今後も引き続き維持に努めていく。

(3) 定員管理に関する計画

一般行政部門で対応

(4) 給与の適正化に関する計画

一般行政部門で対応

3 経営基盤強化への取組

(1) 経営改革への取組

項目	概要		取組状況				
			平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
農業集落排水事業特別会計の見直し	経常的な維持管理費の削減に努める。	計画	継続	継続	継続	継続	継続
		実績	修繕計画書を基に、各年度の執行額の平準化に努めた。				
使用料の見直し	4年に1度適正な使用料の検討をする	計画	調査	検討	検討	実施	
		実績	平成25年度に水道料金等懇話会を設置し、平成27年度に懇話会より提出された意見書に基づき検討した結果、平成28年4月から使用料の改定を実施した。(改定率平均12%)				

(2) 人材育成への取組

一般行政部門で対応

単位：千円

特別会計収支計画		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
収入	使用料	実績－計画	97	97	104	39	75
		達成率	104.0	104.0	104.3	101.6	103.1
	一般会計繰入金	実績－計画	0	▲ 1,514	0	100	0
		達成率	100.0	88.7	100.0	100.7	100.0
	諸収入（繰越金を含）	実績－計画	1,089	2,066	383	939	1,576
		達成率	316.9	788.6	227.6	413.0	625.3
合計	実績－計画	1,186	649	487	1,078	1,651	
	達成率	106.7	104.0	103.0	106.7	110.3	
支出	排水事業費	実績－計画	▲ 875	268	▲ 449	▲ 495	▲ 25
		達成率	88.4	103.9	93.3	92.5	99.6
	起債償還額	実績－計画	▲ 3	▲ 1	▲ 1	▲ 1	▲ 1
		達成率	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9
	予備費	計画	▲ 300	▲ 300	▲ 300	▲ 300	▲ 300
		実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	実績－計画	▲ 1,178	▲ 33	▲ 750	▲ 796	▲ 326
		達成率	93.2	99.7	95.3	95.0	97.9

単位：千円

起債残高		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
総額	実績－計画	0	0	0	0	0
	達成率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

H23、H24は、使用料÷（維持管理経費の内）汚水処理施設維持管理費

		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
汚水処理	計画	7,115	6,410	6,290	6,190	6,100
汚水処理	実績	6,274	6,703	5,909	5,819	6,197
計画経費回収率		39.7	37.2	42.3	41.9	39.9